

平成 25 年 7 月 26 日
三村 和子

IT 技術者のウェル・ビーイング研究会、「IT 技術者にとってのやりがいをつくる」

第 2 回会合のお知らせ

前回第 1 回では、参加者の経験をふまえて、IT 技術者にとってのやりがいとは何かについて議論しました。今回は IT 技術者のやりがい観やウェル・ビーイング（幸福感）をオートポイエーシスにより分析整理する予定にしています。

極めて重要でかつチャレンジングな内容となると思いますので多くの方々のご参加をお待ちしています。

日時：8 月 4 日（日）10 時～12 時

場所：専修大学神田校舎 7 号館（大学院棟）7 階 763 教室

〒101-8425 東京都千代田区神田神保町 3-8

http://www.senshu-u.ac.jp/univguide/profile/access/kanda_campus.html

御来場の際に、表側に当たる専大通り（広い道）の方は、日曜日なので門が閉じられています。裏側にお回りください。裏門も閉じられていますが、向かって右のドアは開いていますのでそこからお入りください。

参加費：不要

参加ご希望の方は以下までご連絡ください。

IT 技術者のウェル・ビーイング研究会 主査 三村和子

e-mail:kazu3_mimu11@ac.auone-net.jp

Tel&fax: 048-877-8042（自宅）

携帯：080-5521-4630 当日以外は、なるべくメールにて連絡をお願い致します。

IT 技術者の方へ：調査研究への協力お願い

IT 技術者の方々にとってのやりがいに関連し、IT 技術者の「心とからだ」の問題は避けては通れません。日本生産性本部メンタルヘルス研究所による企業アンケート調査(2012)では、「メンタルヘルスの取り組みを通じて期待する内容」の第 1 位に、「不調者が早期に発見できる」こととありますが、「早期発見・早期対応（2 次予防）について効果がでていない企業は半数で、効果が実感できていない企業が半数もある」とのことです。

上記は IT 企業に特化したものではありませんが、一般的には IT 業界はキツイと言われていています。IT 業界で働く方々のメンタルヘルス取組の促進のため、現状を調査することを目的に「アレキシサイミア傾向、ストレス、抽象化能力に関する調査」を実施しています。記名式の質問紙によるもので回答に要する時間は 40 分程度、希望者はストレスに関するフィードバックが受けられます。この調査に協力いただける方、自身のストレス状態に興味のある方は、研究調査者である三村和子(kazu3_mimu11@ac.auone-net.jp)までお知らせください。